

# ハイタッチで ギネス世界記録更新！

市のキャラクター・

ガラスケと市民が1分間のハイタッチ回数を競うイベントが6月22日（土）門真市立総合体育館で開催された。

「ギネス世界記録®」に挑戦！」は、門真市民プラザ生涯学習センターが企画し、市長、市議団、市職員、市民などが参画した公民協働事業で、市全体が丸一となって行われた。午前の予選会には約550人が挑戦。各地域のゆるキャラの応援やパナソニックパナサーズ、大阪国際大学のバレー部員も参戦するなど、予選突破を目指して、会場内は熱気むんむん。



ギネスに挑戦した会場は最高潮

午後は、市主催の「スポーツと男女共同参画講演会」の同時開催で、バレー界を代表するパナサーズの清水邦広さんが講演をした。また、パナソニックLS吹奏楽団の演奏や市内で活躍するダンスチームのパフォーマンズ披露など会場は最高潮。会場全体が固唾を呑む中、ギネスワールドレコーズ公式認定員の「スリー・ツー・ワン・ゴー！」の号令に、地元少年野球チーム「門真ビックドリームス」メンバー30人がスタート。一心不乱に走り込み1分間のハイタッチ。途中、輪が崩れそうになりながらもなんとか持ちこたえ、タイムキーパーの「ストップ！」の声で挑戦を終えた。公式認定員が映像での確認を行った結果、みごと世界記録205回でギネス世界記録達成。チャレンジャーの感動は、宮本門真市長をはじめ、会場全員のものとなり、市民活動躍進への新たな一歩となった。